

# トルコギキョウ

担当者 所長 岩井 敏明

試験課題名	品種栽培展示圃
目的	8月どりトルコギキョウの品種系統と栽培特性を試験展示し品種選定の資料とする
期待される成果	地域にあった良い品種を見極め、生産の安定と経済性の向上を図る
連携期間	花・野菜技術センター 上川農業改良普及センター士別支所 JA北ひびき和寒基幹支所 和寒町花卉生産組合

1 試験設置場所 和寒町農業活性化センター 第一ハウス

## 2 供試品種

F1サマーキッス 他2品種(ムラカミ) ミラレディ43 他2品種(みかど)  
O4-237 他3品種(カネコ) F1クールピーチ 他9品種(タキイ)

## 3 耕種概要

土 質 ~ 植壤土

前 作 ~ メロン

定 植 日 ~ 平成18年5月26日

栽 植 密 度 ~ 3,000本/a ベット幅70cm 4条植え(条間14cm、株間13cm、中1条抜き)

## 4 土壌診断結果と施肥量

### (1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	CaO	熱水抽出N
5.9	0.050	43.3	44.6	43.4	208	7.4

### (2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

太古の風化貝 ~ 150kg (カルシウム 30.3%、ケイ酸 26.7%) 堆 肥 ~ 2,000kg

### (3) 施肥内容 (kg/10a)

基 肥 ~ 北の八光 ( 4 - 6 - 2 ) 150kg

ようりん ( 0 - 20 - 0 ) 40kg

硫酸加里 ( 0 - 0 - 50 ) 15kg

分 肥 ~ S 4 4 4 (14 - 4 - 14 ) 30kg

### (4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K
基 肥	北の八光 150kg	6.0	9.0	3.0
	ようりん 40kg	-	8.0	-
	硫酸加里 15kg	-	-	7.5
分 肥	S 4 4 4 30kg	4.2	1.2	4.2
合 計		10.2	18.2	14.7

### (5) 病虫害防除歴

殺菌剤	6月30日	トップジンM水和剤	1,500倍
	7月20日	トップジンM水和剤	1,500倍
殺虫剤	6月12日	アディオンフロアブル	1,500倍
	6月30日	トレボン乳剤	1,000倍
	7月20日	マブリック水和剤	4,000倍
	8月 3日	トレボン乳剤	1,000倍

## 5 試験結果

No.	品種名	種苗元	生産の安定性			切り花形質			障害の発生		切り花特性		
			定植日 月日	採花日 月日	採花期 月日	切り花 長 (cm)	切り花 重 (g)	分枝数 (本/株)	ロゼット 率 (%)	葉先 枯れ (%)	花形	花径	花色 (地色/覆色)
1	F1サマー キッス	ムラカミ	5/26	8/13	8/16	70.6	65.3	3.5	0	0	一重	中輪	鮮桃色
2	F1セレモニー ライトピンク	ムラカミ	5/26	8/15	8/20	70.8	65.6	3.1	0	0	八重	大輪	淡桃色
3	F1スーパー マジックラベンダー	ムラカミ	5/26	8/14	8/19	85.3	45.8	3.1	0	0	八重	大輪	ラベンダー
4	ミラレディ43	みかど	5/26	8/14	8/20	85.1	43.2	2.8	0	0	一重	中輪	濃桃色
5	ハレーピーチ138	みかど	5/26	8/13	8/19	80.3	42.8	2.6	0	0	一重	大輪	桃色
6	アポロルージュ348	みかど	5/26	8/18	8/23	80.6	54.6	2.8	0	0	八重	大輪	桃覆輪
7	04-237	カネコ	5/26	8/19	8/23	95.3	65.1	3.0	0	0	一重	中輪	クリーム/紫
8	04-240	カネコ	5/26	8/20	8/24	80.4	60.3	3.2	0	0	一重	中輪	クリーム/ピンク
9	04-257	カネコ	5/26	8/19	8/24	85.7	80.5	3.0	0	0	八重	中輪	薄ピンク
10	04-264	カネコ	5/26	8/15	8/21	85.2	75.0	2.8	0	0	八重	大輪	赤紫
11	F1クール ピーチ	タキイ	5/26	8/14	8/17	90.1	65.3	3.5	0	0	一重	大輪	濃桃色
12	F1クール ラベンダー	タキイ	5/26	8/20	8/24	85.3	46.8	2.6	0	0	一重	大輪	ラベンダー
13	F1バルカン リップス	タキイ	5/26	8/15	8/20	105.2	55.0	2.7	0	0	一重	中輪	白/桃
14	F1バルカン ホワイト	タキイ	5/26	8/16	8/21	100.3	56.6	2.6	0	0	一重	中輪	純白
15	F1バルカン イエロー	タキイ	5/26	8/16	8/20	100.1	50.8	2.3	0	0	一重	大輪	黄色
16	F1セティー グリーン	タキイ	5/26	8/14	8/19	95.5	65.0	2.6	0	0	八重	大輪	緑色
17	F1パレオ ピンク	タキイ	5/26	8/14	8/20	90.3	80.3	2.3	0	0	八重	大輪	桃色
18	F1パレオ イエロー	タキイ	5/26	8/16	8/23	80.2	60.0	2.1	0	0	八重	大輪	黄色
19	F1ファイナル ローズ	タキイ	5/26	8/16	8/25	110.2	60.3	2.0	0	0	八重	大輪	濃桃色
20	F1雪てまり	タキイ	5/26	8/16	8/23	95.4	63.0	2.3	0	0	八重	大輪	純白

## 6 生育経過と考察

定植はセル成型苗を5月26日に行った。ハウスは無加温で定植後平均気温が低めに推移したため活着時の根張りがやや不良であったが、その後生育は回復した。

高温対策としては、多めの灌水をするため灌水チューブを使用し、寒冷紗(40%カット)とハウスの換気(防虫ネット設置)に努め生育は概ね良好に推移していたが、採花終了直前にヨトウ虫による食害が発生した。

出蕾は7月下旬より見られ、8月中旬～下旬に順次採花を行った。

総合評価で人気が高かった品種は、一重品種ではミラレディ43、ハレーピーチ138、04-237、F1クールピーチ、F1バルカンリップス・イエロー。八重品種ではF1スーパーマジックラベンダー、F1パレオイエロー、F1ファイナルローズ、F1雪てまりであった。